

国民健康保険事業特別会計 予算説明資料

(福祉健康部)

資 料 名	担当課	頁
国民健康保険事業特別会計 被保険者数等の状況	保 険 課	1

国民健康保険事業特別会計 被保険者数等の状況

区 分		年 度		令和2年度		令和3年度		令和3年度		令和4年度	
		当初予算		当初予算		当初賦課		当初予算(案)			
被保険者数等	被保険者数	40,000人	△4.08%	39,200人	△2.00%	40,527人	3.39%	39,100人	△0.26%		
	第2号被保険者数(介護)	12,900人	△3.15%	12,600人	△2.33%	13,010人	3.25%	12,500人	△0.79%		
	世帯数	26,100世帯	△3.33%	25,900世帯	△0.77%	26,796世帯	3.46%	25,900世帯			
歳入(1人当たり)	保険料(医療・支援分)	94,135円	2.31%	90,215円	△4.16%	93,608円		93,833円	4.01%		
	保険料(介護分)	29,077円	△2.37%	27,733円	△4.62%	29,552円		29,320円	5.72%		
	繰入金		34,727円	△11.25%	40,145円	15.60%			41,714円	3.91%	
			31,227円	△5.75%	33,385円	6.91%			32,635円	△2.25%	
歳出(1人当たり)	保険給付費等	517,360円	9.63%	519,618円	0.44%			527,373円	1.49%		

*右側の欄は、対前年度伸率

*繰入金の額は、職員給与費等繰入金を除いたもので、上段は繰入金全体の額を、下段は繰入金のうち一般会計繰入金の額を平均被保険者数で除したもの

*保険給付費等には保険給付費のほか国民健康保険事業費納付金を含む。

公設地方卸売市場事業特別会計 予算説明資料

(経 済 部)

資 料 名	担当課	頁
公設地方卸売市場再整備検討業務について	農 政 課 水産海浜課	1

公設地方卸売市場再整備検討業務について

1 目的

小田原市公設水産地方卸売市場（以下「水産市場」という。）は、築後 54 年を経過し、老朽化が著しい上、食品流通構造が急速に変化しており、再整備の必要性に迫られている。水産市場再整備の方向性については、平成 28 年度（2016 年度）からの検討により基本的な方針等を整理したことから、具体的の方針決定に向けて現在地（小田原漁港本港）を基本とした再整備実現性の検討を行う。

また、新市場稼働までの期間、現市場は使用することから、これまでの建物劣化診断の結果等を参考に合理的かつ経済的な維持修繕計画も策定する。

さらに、水産市場と同様に老朽化している小田原市公設青果地方卸売市場（以下「青果市場」という。）についても、将来へ向けてのあり方検討を進めていく。

2 概要

水産市場の現在地での再整備実現性調査、現市場施設（立体駐車場を含む）の維持修繕計画策定、及び青果市場のあり方検討を一括で業務委託する。

3 実施スケジュール（案）

区分	H28～ R1	R2	R3	R4	R5
水産市場				卸売市場の整備方針の方向付け	基本構想
青果市場		経営戦略(案)作成	経営戦略公表(8月)		

※ 図表内の矢印とボックスは、以下の通り:

- 水産市場 R1 から R4 まで: 今後の水産市場再整備の検討
- 青果市場 R2 から R3 まで: 経営戦略(案)作成 → 経営戦略公表(8月)
- 青果市場 R3 から R5 まで: 青果市場のあり方検討

広域消防事業特別会計 予算説明資料

(消 防 本 部)

資 料 名	担当課	頁
広域消防事業特別会計における各市町の負担額について	消防総務課	1
情報収集活動用ドローン管理運営事業について	警防計画課	2

広域消防事業特別会計における各市町の負担額について

○ 足柄上地域 1市5町分

(単位：千円)

市 町 名	令和4年度当初 予算における 負 担 額	令和3年度当初 予算における 負 担 額	比 較	負 担 割 合
南足柄市	689,486	682,466	7,020	38.35%
中井町	156,415	153,332	3,083	8.70%
大井町	291,795	280,758	11,037	16.23%
松田町	181,765	176,787	4,978	10.11%
山北町	164,865	158,057	6,808	9.17%
開成町	313,550	298,962	14,588	17.44%
合計	1,797,876	1,750,362	47,514	100.00%

○ 本市分

(単位：千円)

市 名	令和4年度当初 予算における 負 担 額	令和3年度当初 予算における 負 担 額	比 較
小田原市	2,426,000	2,360,000	66,000

情報収集活動用ドローン管理運用事業について

1 目的

情報収集活動用ドローンについては、消防防災分野において、火災時の状況確認、山間部での要救助者検索、水災・土砂災害等大規模災害時の被害状況の確認などに活用されており、当該資機材配備後の本市消防本部においても、災害現場における被害状況の早期確認や効果的な部隊運用等を行う。

2 事業概要

地震や豪雨対応など災害において、二次災害の危険があるような場所でも迅速に被害状況を把握、確認し、被災者の救出等に繋げるため、国から無償貸与される情報収集活動用ドローンを運用する。

3 予算額

500 千円

(内訳) 消耗品費	200 千円
通信運搬費	270 千円
保険料	30 千円

4 スケジュール

(1) 令和3年度(2021年度)内

- ・ 無償使用申請等
- ・ 操作技能に係る講習受講

(2) 令和4年(2022年)4月以降

- ・ 受注者及び本市消防本部間において、安全運行マニュアルの作成
- ・ 消防庁担当者及び本市消防本部間での協議
- ・ 操作訓練実施後運用開始

小田原地下街事業特別会計 予算説明資料

(経 済 部)

資 料 名	担当課	頁
小田原地下街「ハルネ小田原」 売上額等の推移	商業振興課	1

小田原地下街「ハルネ小田原」 売上額等の推移

区分	売上額	レジ客数	客単価
平成30年度 実績	1,736,942 千円	1,578 千人	1,100 円
令和元年度 実績	1,731,876 千円	1,558 千人	1,111 円
令和2年度 実績	1,310,064 千円	1,137 千人	1,151 円
令和3年度 見込	1,350,000 千円	—	—

水道事業会計 予算説明資料

(上下水道局)

資 料 名	担当課	頁
令和4年度水道事業業務予定量	給排水業務課	1
令和4年度水道主要事業箇所図	水道整備課 浄水管理課	2
高田浄水場再整備事業について	水道整備課	3

令和 4 年度水道事業業務予定量

1 給水戸数

令和 4 年度 (2022 年度) 末 (令和 5 年 (2023 年) 3 月 31 日) における給水戸数は、77,924 戸とした。

区 分	令和 2 年度 (決算)		令和 3 年度 (見込)		令和 4 年度 (予算)	
	給水戸数	対前年度 増減	給水戸数	対前年度 増減	給水戸数	対前年度 増減
家 庭 用	70,709	653	71,224	515	71,905	681
事 業 用	5,962	4	5,985	23	6,013	28
浴 場 用	—	—	—	—	—	—
共 用	6	0	6	0	6	0
計	76,677	657	77,215	538	77,924	709

2 年間総配水量・1日平均配水量

年間有収水量 (18,257,298 m^3) に対し、有収率 83.6%を見込み、年間総配水量を 21,825,863 m^3 とした。

	令和 2 年度 (決算)		令和 3 年度 (見込)		令和 4 年度 (予算)	
	水量 m^3	対前年度 指数	水量 m^3	対前年度 指数	水量 m^3	対前年度 指数
総 配 水 量	22,328,076	103.1%	22,047,212	98.7%	21,825,863	99.0%
一 日 平 均 配 水 量	61,173	103.3%	60,403	98.7%	59,797	99.0%
有 収 水 量	18,677,398	101.4%	18,442,456	98.7%	18,257,298	99.0%
有 収 率	83.6%		83.6%		83.6%	

(水道整備課・浄水管理課 予算書 448～451 頁)

令和4年度水道主要事業箇所図

【資料】上下水道局

令和4年度水道主要事業箇所図

第五期拡張事業

No	工事名	工事場所	工事内容	補助事業
①	久野配水池更新事業	久野地内	場内配管 1式 電気機械設備 1式	県補助事業

配水施設整備事業

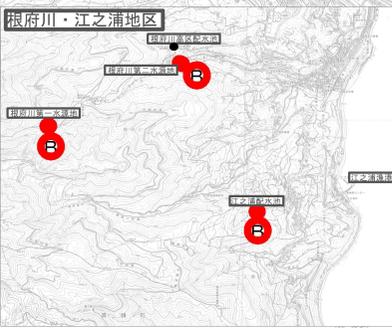
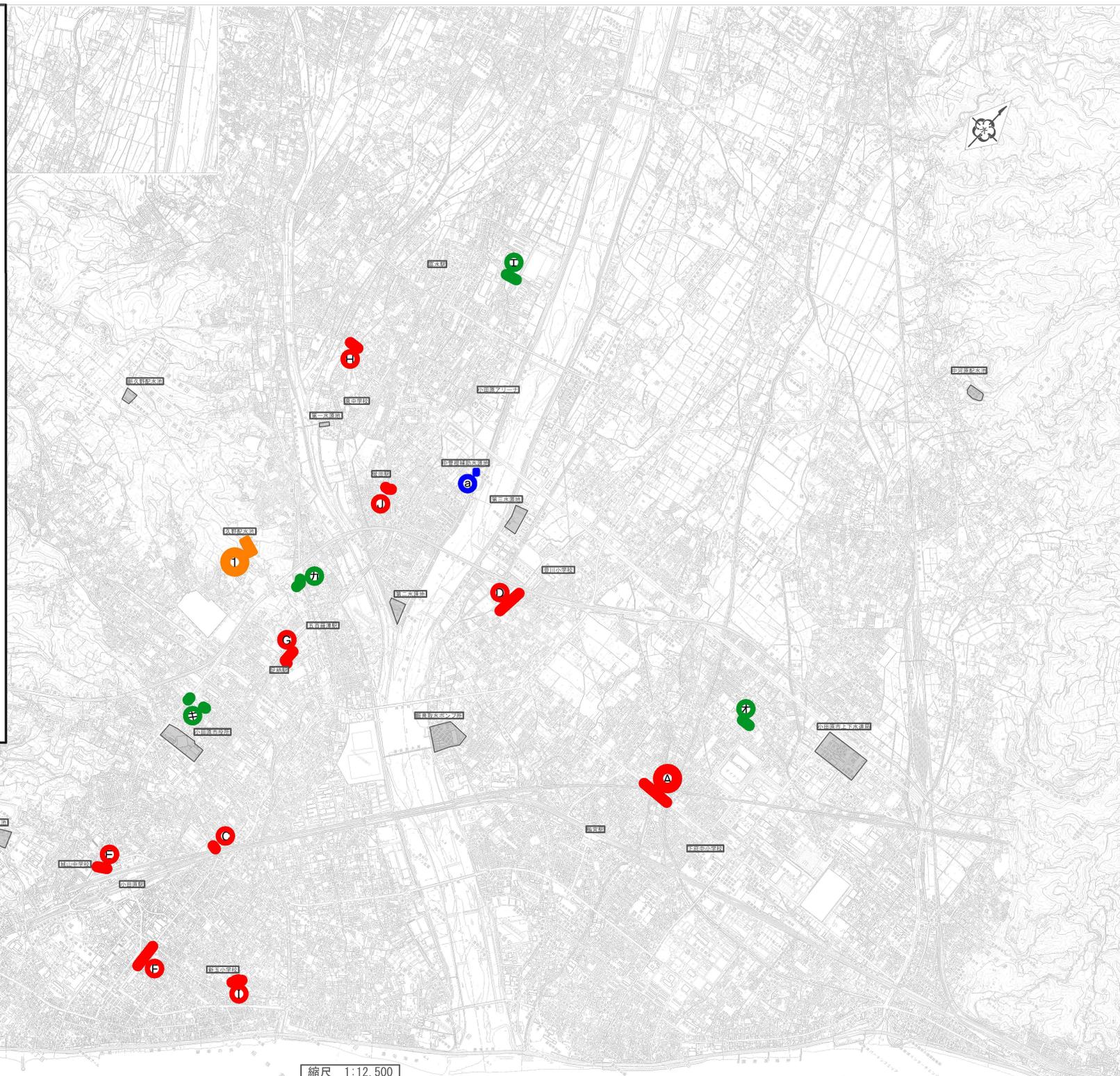
No	工事名	工事場所	工事内容	補助事業
[基幹管路耐震化対策事業]				
Ⓐ	矢作配水管更新	矢作ほか地内	φ400mm L=180m φ100mm L=160m	県補助事業
Ⓑ	江之浦配水池等場内配管	江之浦ほか地内	φ200mm L=25m	
Ⓒ	扇町配水管改良	扇町一丁目地内	φ300mm L=20m	
Ⓓ	飯泉配水管改良	飯泉地内	φ250mm L=160m	
Ⓔ	城山配水管改良	城山一丁目地内	φ200mm L= 80m	
Ⓕ	栄町配水管改良	栄町一丁目地内	φ100mm L= 180m	
[老朽管対策事業]				
Ⓖ	扇町配水管	扇町三丁目地内	φ 50mm L=130m	
Ⓗ	飯田岡配水管改良	飯田岡地内	φ100mm L= 65m	
Ⓘ	浜町配水管改良	浜町二丁目地内	φ 75mm L=110m	
Ⓚ	蓮正寺配水管改良	蓮正寺地内	φ 75mm L=10m	

配水管新設改良

No	工事名	工事場所	工事内容	補助事業
[管路新設改良事業]				
⑦	板橋配水管新設	板橋地内	φ 75mm L=80m	
⑧	南町配水管新設	南町四丁目地内	φ 50mm L=90m	
[他事業工事関連]				
②	板橋配水管	板橋地内	φ 50mm L=130m	
③	栢山配水管	栢山地内	φ 50mm L=60m	
④	中里配水管	中里地内	φ 50mm L=60m	
⑤	多古配水管新設	多古地内	φ200mm L= 45m	
⑥	久野配水管改良	久野地内	仕切弁 φ100mm (1基) 消火栓 φ 75mm (1基)	

施設改良

No	工事名	工事場所	工事内容	補助事業
[老朽化施設対策事業]				
Ⓐ	中曽根補助水源地深井戸更新	中曽根地内	更新工事 1式	



縮尺 1:12,500

高田浄水場再整備事業について

1 概要

高田浄水場再整備事業については、耐震化の早期実現、将来の水需要に対応した施設規模の適正化を目的とした大規模な施設の更新及び配水池等の場外施設を含めた高田浄水場の運転維持管理業務における限度額を、令和 29 年度（2047 年度）末までの債務負担行為において設定するものです。

また、再整備に係る設計及び工事等のモニタリングにおいて、専門的な知識や経験による助言等を行う支援業務を令和 11 年度（2029 年度）までの債務負担行為を設定し委託するほか、事業の推進を図る高田浄水場再整備事業推進委員会を継続して開催するものです。

2 事業期間

令和 4 年度から令和 29 年度まで

3 対象施設

高田浄水場及び場外施設（配水池、水源地等（管路を除く。))

4 事業方式

設計・施工・運転維持管理一括発注方式（DBO方式）

5 業務内容及びスケジュール

		令和 4 年度	令和 5 年度	令和 9 年度	令和 10 年度	令和 11 年度	令和 12 年度	令和 29 年度
設計建設		—		● (8年間)		—		—
				膜ろ過施設は R10.3 までに完了		排水処理施設整備、撤去工事、場内整備など		
運転維持管理	第 1 期 急速ろ過方式	■ 既業務委託 契約期間 (5年間)		—		—		—
	第 2 期 膜ろ過方式	—		—		— (20年間)		—
モニタリング支援		—		—		—		—
高田浄水場再整備事業 推進委員会		—		—		—		—

6 予算額

内 容	総事業費	予算計上額
設計建設及び 運転維持管理事業費	22, 229, 900 千円	0 千円 〔令和 4 年度～令和 29 年度債務負担行為 限度額 22, 229, 900 千円〕
モニタリング支援委託料	229, 680 千円	28, 710 千円 〔令和 4 年度～令和 11 年度債務負担行為 限度額 200, 970 千円〕
高田浄水場再整備事業 推進委員会	—	83 千円

病院事業会計 予算説明資料

(病院管理局)

資 料 名	担当課	頁
新病院建設事業（令和4年度）について	病院再整備課	1

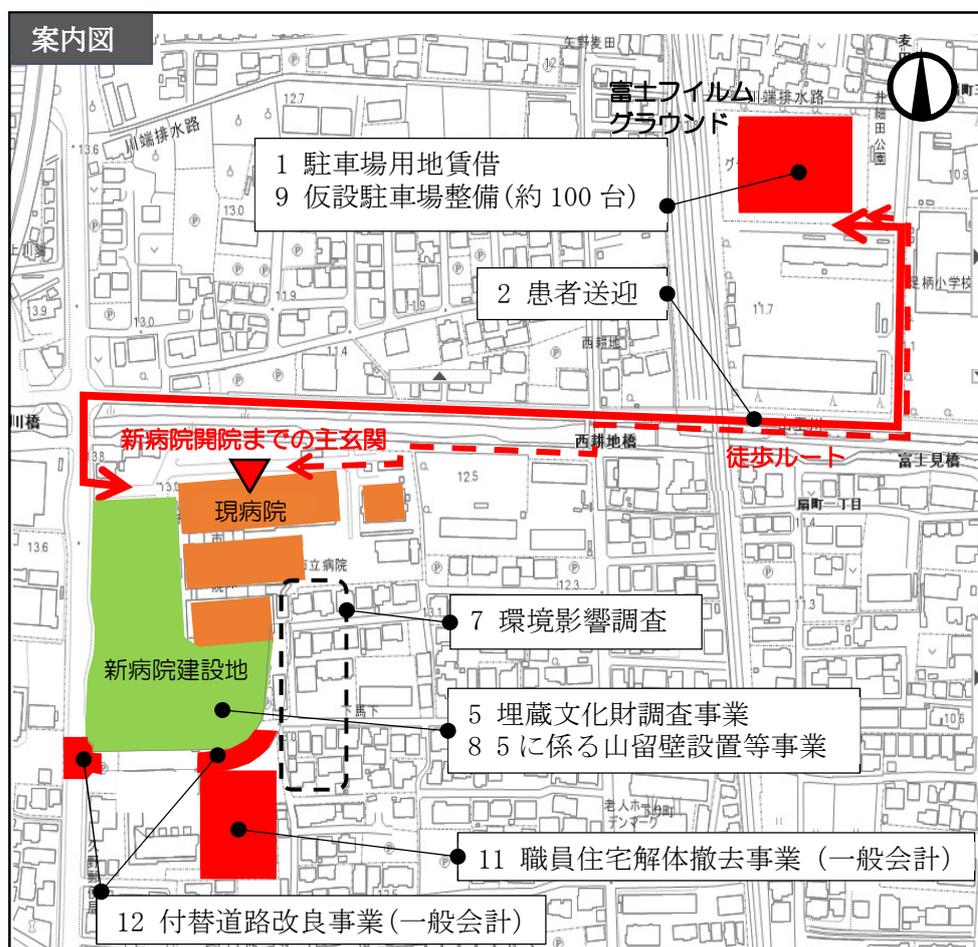
新病院建設事業（令和4年度）について

■病院事業会計

事業名	内容等	備考
1 駐車場用地賃借	案内図参照	収益的支出一般経費
2 患者送迎	案内図参照	収益的支出一般経費
3 基本設計・実施設計策定事業	基本設計は敷地全体	R3～R5 継続費
4 新病院建設（設計・交渉段階）CM事業	設計交渉段階の支援	R3～R5 継続費
5 埋蔵文化財調査事業	案内図参照	R3～R6 継続費
6 開院支援事業	医療機器・情報システム整備支援、搬送システム・委託化・運営支援、移転支援等	R4～R8 継続費
7 環境影響調査	案内図参照	
8 埋蔵文化財調査に係る山留壁設置等事業	案内図参照	R3～R4 継続費
9 仮設駐車場整備	案内図参照	
10 発掘土砂仮置場賃借	久野地内	

■一般会計

事業名	内容等	備考
11 職員住宅解体撤去事業	案内図参照	R3～R4 継続費
12 付替道路改良事業	L=70m、W=12m、信号機移設3基	



下水道事業会計 予算説明資料

(上下水道局)

資 料 名	担当課	頁
公共下水道の普及状況等について	給排水業務課 下水道整備課	1
令和4年度下水道主要事業箇所図	下水道整備課	2
下水道管路包括的維持管理委託料について	下水道整備課	3

公共下水道の普及状況等について

1 整備状況

年 度	令和2年度末 実績	令和3年度末 見込み	令和4年度末 見込み
全体計画面積 (A) (ha)	2,888.8	2,888.8	2,888.8
処理区域面積 (B) (ha)	2,547.1	2,554.0	2,561.0
整備率 (B/A) ×100 (%)	88.2	88.4	88.7
人口普及率 (処理区域内人口/行政人口※1) (%)	83.1	83.2	83.3

※1 行政人口は令和3年3月31日の住民基本台帳人口：189,091人

2 受益者負担金賦課状況

年 度	令和3年度末賦課済	令和4年度賦課見込み	令和4年度末賦課済見込み
賦 課 面 積 (ha)	1,973.33	2.61	1,975.94

3 水洗化普及状況

年 度	処理区	処理区域内戸数 (A) (戸)	下水道接続戸数 (B) (戸)	接続率 (B/A) ×100 (%)
令和2年度末実績	左岸処理区	68,091	64,726	95.1
	右岸処理区	18,181	16,283	89.6
	計	86,272	81,009	93.9
令和3年度末見込み	左岸処理区	68,619	65,326	95.2
	右岸処理区	18,409	16,499	89.6
	計	87,028	81,825	94.0
令和4年度末見込み	左岸処理区	69,221	65,984	95.3
	右岸処理区	18,570	16,665	89.7
	計	87,791	82,649	94.1

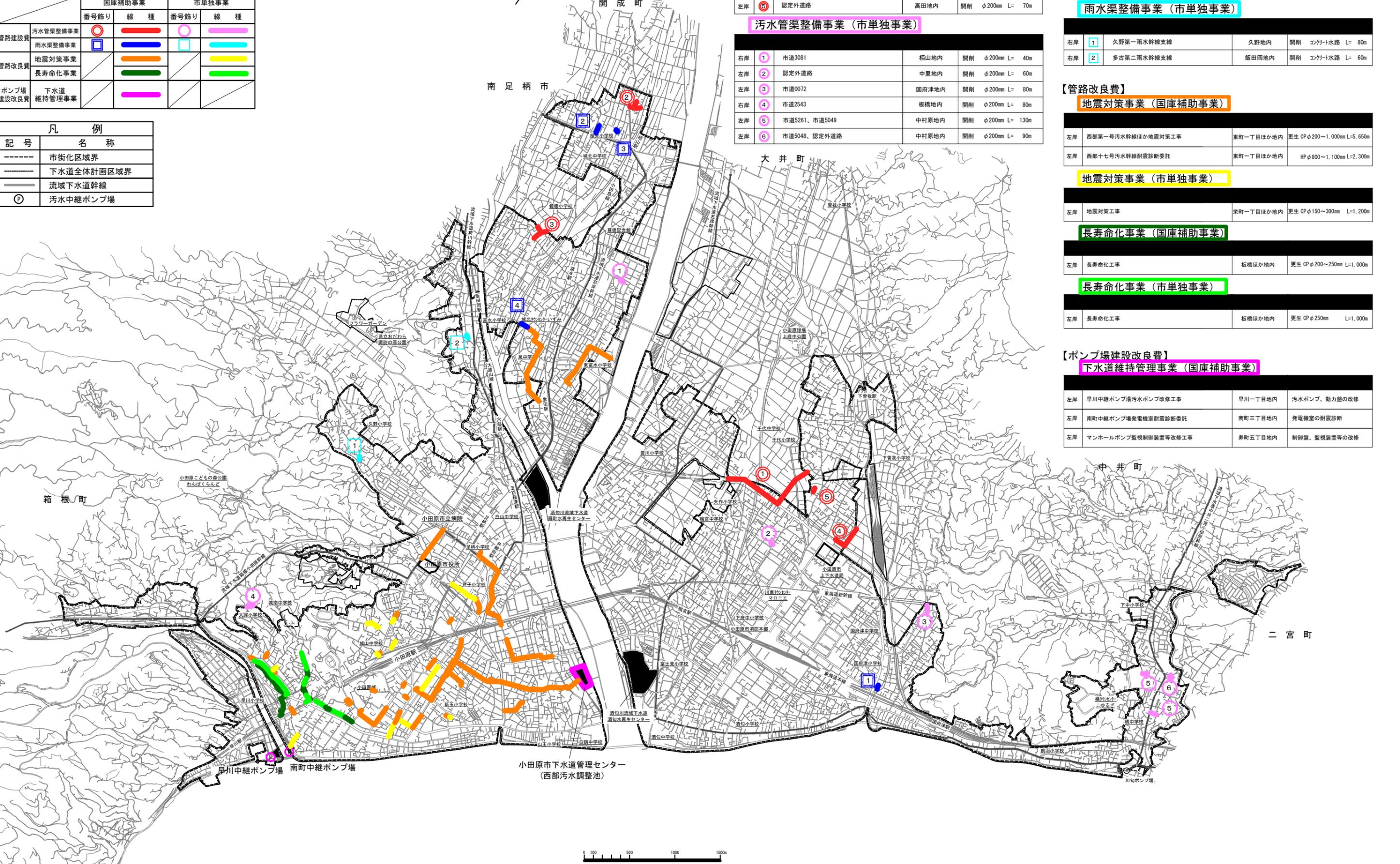
(下水道整備課 予算書 544～549 頁)

令和4年度下水道主要事業箇所図

【資料】上下水道局 令和4年度下水道主要事業箇所図

		国庫補助事業		市単独事業	
		番号飾り	線種	番号飾り	線種
管路建設費	汚水管渠整備事業	○	—	○	—
	雨水渠整備事業	□	—	□	—
管路改良費	地震対策事業	—	—	—	—
	長寿命化事業	—	—	—	—
ポンプ場建設改良費	下水道維持管理事業	—	—	—	—

記号	名称
-----	市街化区域界
-----	下水道全体計画区域界
-----	流域下水道幹線
①	汚水中継ポンプ場



【管路建設費】

汚水管渠整備事業（国庫補助事業）

左岸 ①	千代第五号汚水幹線実施設計委託	千代ほか地内	L=1,100m
右岸 ②	市道3125、認定外道路	曾比地内	開削 φ200mm L= 200m
右岸 ③	市道3074、認定外道路	柳新田ほか地内	開削 φ200mm L= 110m
左岸 ④	市道4317、認定外道路	高田ほか地内	開削 φ200mm L= 130m
左岸 ⑤	認定外道路	高田地内	開削 φ200mm L= 70m

汚水管渠整備事業（市単独事業）

右岸 ①	市道3081	栢山地内	開削 φ200mm L= 40m
左岸 ②	認定外道路	中里地内	開削 φ200mm L= 60m
左岸 ③	市道0072	国府津地内	開削 φ200mm L= 80m
右岸 ④	市道2543	板橋地内	開削 φ200mm L= 80m
左岸 ⑤	市道5261、市道5049	中村原地内	開削 φ200mm L= 130m
左岸 ⑥	市道5048、認定外道路	中村原地内	開削 φ200mm L= 90m

【管路建設費】

雨水渠整備事業（国庫補助事業）

右岸 ①	国府津第三雨水幹線	国府津地内	開削 コンクリート水路 L= 65m
左岸 ②	寺下第一雨水幹線	曾比地内	開削 コンクリート水路 L=100m
右岸 ③	寺下第三雨水幹線支線	曾比地内	開削 コンクリート水路 L= 35m
右岸 ④	路面復旧工事	飯田岡地内	路面復旧 A=190㎡ L= 65m

雨水渠整備事業（市単独事業）

右岸 ①	久野第一雨水幹線支線	久野地内	開削 コンクリート水路 L= 80m
右岸 ②	多古第二雨水幹線支線	飯田岡地内	開削 コンクリート水路 L= 60m

【管路改良費】

地震対策事業（国庫補助事業）

左岸	西部第一号汚水幹線ほか地震対策工事	東町一丁目ほか地内	更生 CPφ200~1,000mm L=5,650m
左岸	西部十七号汚水幹線耐震診断委託	東町一丁目ほか地内	HPφ800~1,100mm L=2,300m

地震対策事業（市単独事業）

左岸	地震対策工事	栄町一丁目ほか地内	更生 CPφ150~300mm L=1,200m
----	--------	-----------	--------------------------

長寿命化事業（国庫補助事業）

左岸	長寿命化工事	板橋ほか地内	更生 CPφ200~250mm L=1,000m
----	--------	--------	--------------------------

長寿命化事業（市単独事業）

左岸	長寿命化工事	板橋ほか地内	更生 CPφ250mm L=1,000m
----	--------	--------	----------------------

【ポンプ場建設改良費】

下水道維持管理事業（国庫補助事業）

左岸	早川中継ポンプ場汚水ポンプ改修工事	早川一丁目地内	汚水ポンプ、動力壁の改修
左岸	南町中継ポンプ場発電機室耐震診断委託	南町三丁目地内	発電機室の耐震診断
左岸	マンホールポンプ監視制御装置等改修工事	寿町五丁目地内	制御盤、監視装置等の改修



下水道管路包括的維持管理委託料について

1 概要

下水道管路包括的維持管理委託料については、下水道管路の日常の維持管理に関する各種業務を複数年かつ包括的に委託するものであり、民間事業者の体制やノウハウを活用するとともに、市民等からの通報受付から緊急対応までをワンストップで行うなど、業務の効率化及び利用者サービスの向上を図るものです。

委託する内容については、市が管理する下水道本管や公共ます等の施設の計画的な維持管理や市民からの通報等に対する対応、さらには、それらを統括的に監理する業務を令和8年度（2026年度）までの債務負担行為を設定し実施するものです。

2 対象施設

施設内訳	数量
下水道本管	約 590 km
人孔、人孔蓋	約 25,000 基
取付管、公共ます	約 50,000 基
マンホールポンプ	24 基

3 委託内容及びスケジュール

業務内容		スケジュール				
		R 4	R 5	R 6	R 7	R 8
統括監理業務	業務全般の統括監理業務					
	維持管理情報の管理業務					
	下水道管路維持管理計画策定業務					
計画的維持管理業務	点検業務（法定）					
	調査・清掃業務					
	修繕業務					
	改築業務（調査）					
住民対応等業務	改築業務（工事）					
	住民対応業務					
	事故対応業務（清掃等・修繕）					

4 委託期間

令和4年（2022年）11月1日～令和9年（2027年）3月31日

5 予算額

事項	総事業費	予算計上額
下水道管路包括的維持管理委託料	1,279,000 千円	89,400 千円 （令和4年度～令和8年度債務負担行為 限度額 1,189,600 千円）